

エコニュース さって



第 20 号

平成 19 年 12 月 11 日
幸手市市民環境会議
(さって市民環境ネット)
TEL48-0331

冬のエコライフDAY2007実施中

まだ、チェックシートの提出が済んでいない方は、今からでも参加できます。
市役所や公民館等に設置してある「回収BOX」に投函してください。
1日、省エネ、省資源など環境に配慮して生活をしてみましょう。

暖房の設定温度は20度にしましょう！！



やさしく学べる環境講座開催

2月、3月と3回シリーズで開催します

1回目は、地球温暖化について、「食」をテーマに、身近な日常生活との関係を考えます。もう遠い南極や北極の話ではありません。
地球温暖化の影響は、日々の生活に及んでいます。

とき 平成20年1月25日(金) 10～12時

ところ 中央公民館

問合せ&申込み 環境課 TEL(48)0331

地球温暖化防止活動にノーベル平和賞

12月11日の新聞は、ノーベル平和賞授賞式の様子を報じています。

ゴア氏は「人類は緊急事態に直面している。だが、大胆に素早く行動すれば、希望はある。」と。また、IPCCを代表したパチャウリ議長は「人口移動や移住は紛争の重大な原因になる」と、地球温暖化は平和への大きな脅威となることの懸念を表明しました。

地球温暖化防止は、世界中の国々が協力して推進すべき問題であり、また一方、私たちの一人ひとりが今日から取り組んで行かなければならない問題でもあります。

地球温暖化を防ぐことができるのは、あなたです

市民環境会議・さって市民環境ネットは、「環境基本計画」に市民の皆さんの声を織り込むために作業してきました。そして今、環境ナビ(幸手市HP)、エコライフDAY、中川探検、腐葉土づくり、浮島づくり、グリーンコンシューマー運動などの活動に取り組んでいます。あなたも参加しませんか。いつからでも誰でも参加できます。

問合せは、本田(42-8412)まで。

さくらの落葉リサイクルで腐葉土づくり 今年もサツマイモの収穫、 大量のエダマメ(おく豆)を収穫したぞ！

<第 20,21 回腐葉土づくりの会>

第 20,21 回は、2 日間に分けてサツマイモ掘りとエダマメ収穫を行いました。

10 月 7 日（日）、市民祭りと重なり参加者数を心配していましたが、皆、自分達で栽培した待ちに待ったサツマイモ掘りということでガールスカウト関係者を含めて 31 名参加者があり賑やかにイモ掘りをしました。野澤さんの指



示の作業手順に従い、先ずつるを切った後、全員で畝別に並んでイモが折れないように、キズをつけないよう掘っていきました。大きいイモ、小ささめのイモと昨年並みに収穫できました。ただ、今年は紅東 200 本、にしき 100 本と昨年より 100 本多く植え、作付け面積も多かったのですが、今年は、苗を植えた後、水不足で一部苗が枯れたことと少し畝間と苗間が細か過ぎた感じがあり、3 回つる返したのですが、根元への日光不足となったため収穫量が少なかったと思います。紅東とにしきを種分けしてイモの山を作り、最後に均等に人数分（欠席者を含めて）に分けて持ち帰りました。後日、ホクホクして甘くて美味しかったという評判でした。



10 月 14 日（日）は、19 名の参加者の下でエダマメの収穫を行いました。今回も野澤さん指示の作業手順に従い、マメの収穫作業を始める前に 10 月 7 日に残したサツマイモのつるを埋めました（腐って堆肥になります）。

今年は、枝の成長もよく一本の枝に多数のマメが実っていました。全員で畝ごとに並んで根ごと抜き取りましたが、よく根が張っていて抜けにくくて二人がかりで抜くケースもありました。抜いたあと人数分（欠席者を含めて）の山を作り、根っこを切って持ち帰りました。今年は収穫量が非常に多く、野澤さんからエダマメのゆで方と冷凍保存の仕方の指導がありました。少し実り過ぎた観はありましたが、ゆでた後は特に硬くなく非常に美味しかったとの声が聞こえています。

なお、サツマイモとエダマメの収穫の一部を畑の借用先のつるやさんにお礼を致しました。

最後に、11 月 3 日（土）の健康福祉まつりに「腐葉土づくりの会」のブースを設けるので盛り上げるために友達を誘っての応援・参加をお願いした。また、新年度参加者募集案内をする旨を報告した。

次回、新年度参加者を含めて 11 月 18 日（日）参集を約束して散会しました。（澤村）

第27回幸手市健康福祉まつり

報告 宮田尚美

11 月 3 日(土)ウェルス幸手におきまして、第 27 回幸手市健康福祉まつりが開催され幸手市民環境ネットもスタンプラリーにブース参加し 420 名程の来場者で盛会でした。

今年は 12 月 2 日実施のエコライフ DAY2007 に関する展示およびクイズラリーを中心に、落ち葉から作る腐葉土の説明、中川探検コーナーではジオラマを作成、日頃の活動の様子やごみに関するデータの展示も行いました。

燃やせるごみの有料化より 1 年が経過し、ごみの量の推移やごみ袋の使用量など、また「容器・包装その他プラ」の説明も行い普段の分別が間違っていた事に気が付いた方も多く、市民の関心の高さを感じました。



中川探検コーナーでは、メンバーが作成したジオラマの前では、子どもに帰ったように話が弾んでいました。

腐葉土のコーナーでは、花壇や家庭菜園に使いたいと熱心に説明を聞いていました。



メンバーからの声、声。声！

準備が終わったと思った束の間、開場と同時に多くの来場者が見え、午前中は混雑してしまい息つく暇もありませんでしたが、とても良いイベントになったと思います。

特に環境クイズは大盛況でした。

エコライフ DAY: 「室温 20℃」の問題は、話題になって〔賛成〕や〔20℃では寒い〕など、来場者と会話ができて参考になりました。

年配の方も多かったので、来年は掲示物の文字を大きく、太くした方が見やすいかと思う。多くの方から、よい勉強になった、改めて認識したというコメントが聞こえました。

昨年のからの多くの取り組みには、皆さんも熱心に耳を傾けていました。



健康も環境が良くなければ保てません、来年こそは「健康福祉環境まつり」になればと思います。

メンバー一同

＜第 22 回腐葉土づくりの会＞

新しく参加者 13 名を迎え、今回から 3 年目となる平成 19 年度の腐葉土づくりを開始！

11 月 18 日（日）、小春日和の天候に恵まれ、新しい入会者を紹介した後、参加者 31 名のもとで 3 年目の平成 19 年度の腐葉土づくりを開始しました。

本田会長の新規入会者への歓迎と先の健康福祉まつりでの腐葉土づくりの会の活動報告を含めた挨拶後、野澤代表幹事から今回の作業手順について説明がありました。

残っている熟成腐葉土の袋詰め、旧腐葉土床の解体と新規設置をするグループ（自称、若い男性のグループ？）、落ち葉集めをするグループ（女性が中心）の 2 グループに分かれて作業を行いました。

第一グループは、これまでの床は間に合わせの材料を集めて作っており、朽ちて使えなくなったため解体し、新井先生と代表幹事の骨折りで集めた丈夫な材料（戸板、パイプ）を使い、皆で交替で木槌と金槌を振るって新たな強固な床を 3 基作りました。

第二グループは、環境課の協力で既に集めた落ち葉に加えて、更に皆でその倍以上の落ち葉を集めました。桜泉園がきれいになりました。

腐葉土づくり要領にしたがって、落ち葉と米ぬか・硫安・水撒き、落ち葉と米ぬか・硫安・水撒き、落ち葉と米ぬか・硫安・水撒きの 3 段に積んで作製しました。

終了後、会長から 12 月 2 日（日）のエコライフ DAY 趣旨説明と協力をお願いをし、次回、12 月 16 日（日）の予定の報告と参集を約束し、散会しました（澤村）。



12～2 月の行事・活動

さって市民環境ネット

落ち葉でリサイクル

とき 12 月 16 日（日）10 時～正午
1 月 20 日（日）10 時～正午

＊毎月、第 3 土曜日に開催します。

ところ ひばりが丘桜泉園

＊問合せ 本田さん TEL42-8412

.....

幸手自然愛護会（会員 約 60 名）

子どもたちと共に自然とふれあう集い

七草の採集

1 月 6 日（土）

集合場所：北公民館

野鳥観察会

1 月 19 日（土）8 時～10 時

2 月 16 日（土）8 時～10 時

集合場所：沼井公園観察デッキ前

＊3 月までの第 3 土曜日に開催します。

＊問合せ 和泉さん TEL42-4397

.....

倉松探検隊（会員約 20 名）

EM団子で倉松川をきれいにしよう!!

1 月 19 日（土）午後 2 時

場所：中央公民館

＊問合せ 細谷さん TEL43-3268

その他の活動グループ：権現堂川地域環境保全協議会、幸手地産地消研究会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会